

神奈川県立鎌倉養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和2年度 神奈川県立鎌倉養護学校第2回運営協議会		
開催日時	令和2年 10月29日(木) 午前9時30分～午前11時00分		
開催場所	会議室		
出席者	委員：10名 事務局：6名		
次回開催予定日	令和3年 2月18日(木) 午前9時30分～午前11時00分		
問い合わせ先	神奈川県立鎌倉養護学校 副校長 佐藤 浩栄 電話番号 0467-45-1951 ファックス番号 0467-43-4808		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議(会議)経過	<p>○学校長挨拶</p> <p>○各部会からの報告</p> <p>①切れ目ない支援部会</p> <p>②福祉避難所部会</p> <p>質問は何も出なかったが、次のような参考意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所が、避難者を受け入れるにあたり、だれがどこに避難すればよいのか地域に分かりやすく伝えていく必要がある。受け入れに当たっては、入り口でトリアージが必要である。</li> </ul> <p>○学校から報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内実習の様子</li> <li>・コロナ感染症予防対策の取組状況について</li> </ul> <p>○意見や感想等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内実習で先生の発注を受けての名刺づくりの作業があったが、以前の作業所で夏の合宿を行った川上村の村長さんがキャンプに来訪されて、星の村共同作業所の村長(当事者)と名刺交換をしました。お土産にとレタスを頂いたのですが、わが村長が「今日来ていない仲間が、たくさんいるんですよ。」という話をしたところ、村長さんは「それは失礼しました」とおっしゃり、次の日の朝、宿にたくさんレタスが村長さんから届いた経験を思い出した。たった1枚の名刺だが、そのやりとりでいろいろな関係がうまれる。</li> <li>・プランターの受注作業を見て。「地域からの支援を求める」という発想になりがちだが、「地域に貢献する」という考えも大事。自分たちのできることにもっと積極的に取り組んでほしい。</li> <li>・学校はいろいろな取り組みをしているとわかった。「自分を知る」ことはとても大事。自分の得意なこと、苦手なことを知ることは、経験による積み重ねの中でわかること。その中にもいろいろなエピソードがある。人と接したこと、知り合ったこと、実習を通して、などその中で感じられたことがその方の強みになっていく。</li> <li>・地域で、何か笑顔で取り組めて、ほめられるような。学校からは地域に「おねがいします」だけではなく「こんなことができます。お手伝いさせていただきます」</li> </ul>		

という発信をしてほしい。

- ・学校だよりを送った後の地域の方からの返事がとても嬉しい。気にしていただいている方がいらっしゃるんだなあ。せっかく気にしていただいても、見る・知る機会が少なければ、なかなか向こうからは学校に来にくいことだとも思う。こちらから発信したり、広げたりすることで、壁がだんだん低くなり、薄くなりなくなっていけばいいと思う。

○学校の名称変更による意見（鎌倉養護学校→鎌倉支援学校へ）

- ・養護、には違和感があった。校歌の歌詞がかわってしまうから、卒業生は校歌を声高らかに歌えなくなるのがかわいそうですね。
- ・現在、鎌倉養護学校は知肢併置となっているが、今も今後もいろんな障がいに合わせて対応をしていく必要がある。特別なニーズに対応していくんだよ、ということを念頭に、障がい種でわかるような発想そのものを変えていく必要がある。
- ・「かまよう」という名前でなじんでいる。ノスタルジーを感じる。愛称として残るとよいか。

【校長】今後の流れについては、11月、12月にかけてPTA、教員、卒業生、運営協議会等の方に意見調査をし、変更になるならば令和4年からとなる。令和3年は準備期間となる。

○連絡事項

【副校長】次回は令和3年1月28日（木）各部会の2回目になります。よろしくお願いします。